

# 歴史書通信

2022年  
1月号  
No.259  
隔月刊行

明石書店／岩田書院／風間書房／慶應義塾大学出版会／高志書院  
青史出版／同成社／塙書房／文学通信／法藏館／みすず書房  
ミネルヴァ書房／山川出版社／吉川弘文館

[新刊ニュース] 11・12月の新刊

\*発売予定のものもあります

※表示価格はすべて10%の税込価格です

**歴史一般**

事典  
年表・地図  
歴史学・補助学

山川出版社

**詳説 世界史図録 第4版**



木村靖二・岸本美緒・小松久男 監修  
約2年ぶりの改訂。資料の読み解き方を学べるページや、インターネットで画像や動画が見られる2次元コード36点を新たに掲載しました。  
978-4-634-04514-9

946円  
AB判・368頁  
(12月刊)

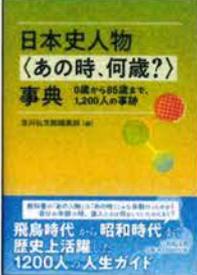


9784634045149

吉川弘文館

**日本史人物〈あの時、何歳?〉事典**

0歳から85歳まで、1,200人の事跡



吉川弘文館編集部 編  
飛鳥時代～昭和の、歴史上の人物が何歳の時に何をしていたのかが分かるユニークな事典。“年齢”から歴史を読み解く好事的データ集。  
978-4-642-08407-9

2,200円  
A5判・296頁  
(12月刊)



9784642084079

文学通信

**REKIHAKU**

特集・歴史のなかの疫病



国立歴史民俗博物館・福岡万里子・高田貴太 編  
本書の特集は「歴史のなかの疫病」。歴史学はワクチンを開発することはできないが、現在を考え直すための視座やヒントを過去から提供することができる。  
978-4-909658-63-0

1,200円  
A5判・112頁  
(10月刊)



9784909658630

山川出版社

**詳説 日本史図録 第9版**



詳説日本史図録編集委員会 編  
約2年ぶりの改訂。第9版ではインターネットで画像や動画が見られる2次元コード52点を新たに掲載しました。  
978-4-634-02529-5

946円  
AB判・376頁  
(12月刊)



9784634025295

# 考古学

概論・通史

日本

アジア

ヨーロッパ

アフリカ

アメリカ

その他

同成社

## 実践 埋蔵文化財と考古学

発掘調査から考える



水ノ江和同 著

全国で年間約8千件も行われている発掘調査。どんな風に調査や分析は行われるのか？具体的な事例から見えてくる、発掘調査のリアル！

978-4-88621-881-0

1,980円

四六判・194頁  
(12月刊)



9784886218810

同成社

## 王墓と装飾墓の比較考古学



河野一隆 著

特定個人墓である王墓と装飾墓をグローバルな視角から分析。地域の枠を越えてその変遷過程の歴史的意義を解明した、壮大な試みの書。

978-4-88621-876-6

20,900円

B5判・486頁  
(12月刊)



9784886218766

吉川弘文館

## イヌと縄文人

狩猟の相棒、神へのイケニエ (歴史文化ライブラリー 537)



小宮 孟 著

日本列島に渡来した縄文犬のルーツをたどり、埋葬されたイヌの出土状態から生活を復元。猟犬や神へのイケニエとしての役割を探る。

978-4-642-05937-4

1,870円

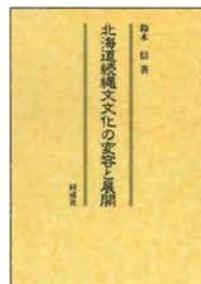
四六判・224頁  
(11月刊)



9784642059374

同成社

## 北海道続縄文文化の変容と展開



鈴木 信 著

続縄文文化の呼称や定義を再検証し、その変容の実体を環境変動や食料生産、渡海交易、墓制等から詳細に考察。包括的な解明を試みる。

978-4-88621-878-0

12,100円

B5判・338頁  
(11月刊)



9784886218780

吉川弘文館

## 中世かわらけ物語

もっとも身近な日用品の考古学 (歴史文化ライブラリー 540)



中井淳史 著

中世に誰もが使用した器・かわらけ。製法、用途、デザインの流行などを読み解き、人びとの暮らしに寄り添ってきた姿を描きだす。

978-4-642-05940-4

2,090円

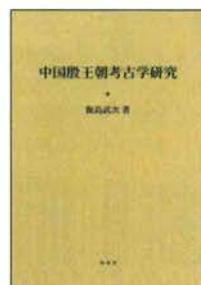
四六判・304頁  
(12月刊)



9784642059404

同成社

## 中国殷王朝考古学研究



飯島武次 著

殷王朝遺跡に関する約90年に及ぶ発掘成果を概観し、諸説ある実年代や新知見に言及。考古学的見地から殷王朝文化の全貌を解明する。

978-4-88621-875-9

18,700円

B5判・546頁  
(11月刊)



9784886218759

吉川弘文館

## 魏志倭人伝と東アジア考古学



門田誠一 著

魏志倭人伝に記された倭と倭人の事物・習俗・社会を、同時代の文献・考古資料から検証。東アジアにおける相対的な位置づけを試みる。

978-4-642-08154-2

13,200円

B5判・352頁  
(11月刊)



9784642081542

# アンデスの考古学 新版

(世界の考古学 1)



関 雄二 著

地上絵や神殿などで知られる南米の古代アンデス文明。その個性豊かな文明の全貌を最新の研究成果をふまえて解説する。待望の新版!

978-4-88621-877-3

3,520円  
四六判・366頁  
(12月刊)



9784886218773

# 実在した倭京

藤原京先行条坊の研究



新庄宗昭 著

藤原宮の載る地層を剥がすと、街路網と生活痕跡が現れた……。五〇年にわたる研究史を俯瞰して、倭京實在論に迫る。

978-4-623-09213-0

3,960円  
A5判・328頁  
(11月刊)



9784623092130

# 日本史

概論・通史

史料・史跡・建造物

古代

中世

近世

近代

現代

地方史

# 呪いの都 平安京

呪詛・呪術・陰陽師

(読みなおす日本史)



繁田信一 著

呪いとまじないに生きた法師陰陽師とはどのような人々だったのか。呪いあう貴族の怨念を読み解き、平安京の裏の姿を明らかにする。

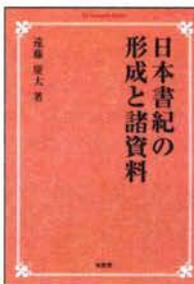
978-4-642-07170-3

2,420円  
四六判・248頁  
(12月刊)



9784642071703

# 日本書紀の形成と諸資料 (OD版)



遠藤慶太 著

『日本書紀』が後代の編纂物である点に着目して、書かれた歴史として検討することを主張、また歴史記録として有用であることを説く。オンデマンド版復刊。978-4-8273-1660-5

11,000円  
A5判・382頁  
(11月刊)



9784827316605

# 絵巻で歩む宮廷世界の歴史



五味文彦 著

9世紀初頭の嵯峨院の時代から後鳥羽院にいたる400年の宮廷世界の歴史を、カラーで収録した絵巻から紹介します。

978-4-634-15194-9

3,850円  
A5判・448頁  
(11月刊)



9784634151949

# 古代天皇祭祀の研究



木村大樹 著

祭祀の中核たる神饌供進儀から実態を分析し、御体御卜などの周辺諸祭儀との関連を考察。国家祭祀との二重構造論を展望する。

978-4-642-04665-7

12,100円  
A5判・380頁  
(12月刊)



9784642046657

# 日本中世荘園制成立史論 (OD版)



鎌倉佐保 著

荘園制の研究の現状と課題を提起し、開発や私領形成の実態、荘園制成立過程における荘園整理令の意義、荘園制支配の構造と特質を解明。オンデマンド版復刊。978-4-8273-1661-2

9,350円  
A5判・330頁  
(11月刊)

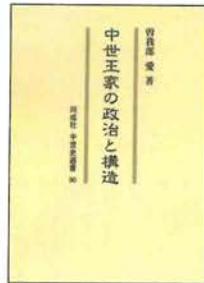


9784827316612

同成社

# 中世王家の政治と構造

(中世史選書 30)



曾我部 愛 著

院政期以来の王家に鎌倉幕府はいかなる変化をもたらしたのか。鎌倉期における王家の実態と変容が中世の政治に与えた影響を解明する。

978-4-88621-879-7

7,150 円  
A 5 判・278 頁  
(12 月刊)



9784886218797

吉川弘文館

# 足利氏と新田氏

(対決の東国史 3)



田中大喜 著

対等な立場で覇権を争った足利氏と新田氏。力の差がありながらなぜ対決に至ったか。政治・抗争の過程と足利政権成立後の関係を追う。

978-4-642-06869-7

2,200 円  
四六判・240 頁  
(12 月刊)



9784642068697

高志書院

# 動乱と王権

南北朝・室町時代

(高志書院選書 13)

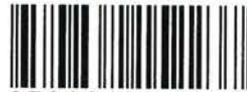


伊藤喜良 著

日本史を大きく転換させた南北朝動乱を軸に鎌倉後半から室町の義満政権までを視野に入れ、国家と王権(天皇制)の歴史を問い直す。

978-486215-223-7

3,300 円  
四六判・270 頁  
(11 月刊)



9784862152237

山川出版社

# 「室町殿」の時代

安定期室町幕府研究の最前線



久水俊和 編 / 日本史史料研究会 監修

安定期室町幕府の4人の将軍(3代義満・4代義持・6代義教・8代義政)の時代に注目し、先進気鋭15人による最新の研究を紹介します。

978-4-634-15208-3

1,980 円  
B 6 変型・352 頁  
(12 月刊)



9784634152083

吉川弘文館

# 摂関政治から院政へ

(京都の中世史 1)



美川 圭・佐古愛己・辻 浩和 著

政務のしくみや運営方法・財源などを、政治権力の転変とともに活写。都市域が拡大し、平安京が「京都」へ変貌する胎動期を描く。

978-4-642-06860-4

2,970 円  
四六判・276 頁  
(11 月刊)



9784642068604

吉川弘文館

# 中世後期の村落自治形成と権力



熱田 順 著

「自治」形成の経緯と背景を和泉・紀伊などの村落を事例に再検討。上位権力と村落・地域との結び付きに焦点を当て実態に迫る。

978-4-642-02972-8

12,100 円  
A 5 判・360 頁  
(11 月刊)



9784642029728

吉川弘文館

# 北条氏と三浦氏

(対決の東国史 2)



高橋秀樹 著

唯一のライバルという通説は正しいのか? 「吾妻鏡」の記述を相対化する視点から検証。両氏の役割と関係に新見解を提示する。

978-4-642-06868-0

2,200 円  
四六判・220 頁  
(12 月刊)



9784642068680

吉川弘文館

# 海の武士団

水軍と海賊のあいだ

(読みなおす日本史)



黒嶋 敏 著

中世日本には海賊・水軍などと呼ばれた「海の勢力」が存在した。武家政権に重用されるも戦国乱世に巻き込まれ、姿を消すまでを描く。

978-4-642-07169-7

2,420 円  
四六判・240 頁  
(11 月刊)

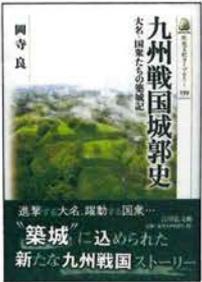


9784642071697

吉川弘文館

# 九州戦国城郭史

大名・国衆たちの築城記 (歴史文化ライブラリー 539)



岡寺 良 著

大名間の覇権をめぐる合戦や領国争い、秀吉による九州平定を、城館に焦点をしばり描く。築城から新たな九州戦国史像を明らかにする。

978-4-642-05939-8

2,090 円

四六判・304 頁  
(12 月刊)



9784642059398

吉川弘文館

# 江戸城御殿の構造と儀礼の研究

空間に示される権威と秩序



深井雅海 著

数々の儀式はどこでいかに行われたのか。絵図や記録から本丸御殿の構造と機能を再現。將軍を頂点とする序列から格式社会江戸を究明。

978-4-642-04343-4

12,100 円

B5 判・280 頁  
(11 月刊)



9784642043434

高志書院

# 戦国期城館と西国

(城館研究叢書 4)



中井 均 著

畿内周辺の守護大名や国人領主の本城・陣城、村主体の一揆の城など、多様な城館のありようを具体的な事例に基づいて明らかにする。

978-4-86215-222-0

6,600 円

A5 判・300 頁  
(11 月刊)



9784862152220

塙書房

# 江戸幕府上方支配機構の研究 (OD版)



小倉 宗 著

享保期以降の幕府の上方支配機構の枠組、京都所司代、大坂城代、京都・大坂町奉行、大坂代官などの位置や役割を考察。オンデマンド版復刊。

978-4-8273-1662-9

10,450 円

A5 判・342 頁  
(11 月刊)



9784827316629

岩田書院

# 中近世移行期の検地



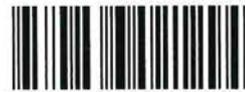
池上裕子 著

既刊『戦国時代社会構造の研究』『日本中近世移行期論』(校倉書房)から、検地の論文5編を再録し、新たに武州都筑郡の検地1編を取録。

978-4-86602-129-4

8,580 円

A5 判・372 頁  
(12 月刊)



9784866021294

吉川弘文館

# 近世公武の奥向構造



石田 俊 著

歴大な公家史料から世継ぎの出産・養育や朝廷の意思決定への関与、それらを支える組織などを分析。朝幕関係をふまえ奥向運営に迫る。

978-4-642-04344-1

10,450 円

A5 判・280 頁  
(11 月刊)



9784642043441

高志書院

# 寺社と社会の接点

東国の中世から探る



菊地大樹・近藤祐介 編

寺社、僧侶、地域社会、民衆の主体的な動向に目を向け寺社と社会の接点を探り、舞台を東国にかまえて中世社会の実態を解明する。

978-4-86215-224-4

5,500 円

A5 判・250 頁  
(12 月刊)



9784862152244

吉川弘文館

# 近江商人と出世払い

出世証文を読み解く (歴史文化ライブラリー 538)



宇佐美英機 著

「成功したあかつきに借金を返済する」出世払い慣行は、どのように成立し定着したのか。残された証文から歴史や仕組みをひもとく。

978-4-642-05938-1

1,980 円

四六判・288 頁  
(11 月刊)



9784642059381

埼書房

## 日本近世社会の展開と民間紙幣



加藤慶一郎 編

山田羽書等の私札の事例研究、江戸時代における貨幣認識、藩札流通と地域社会の相互関係、中近世移行期における私鑄銭を考察し、民間紙幣のあり方を検討。978-4-8273-1327-7

9,350 円  
A 5判・288 頁  
(12 月刊)



9784827313277

岩田書院

## 近世地域史研究の模索

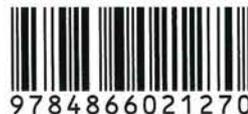
「つながり」の視点から



小田原近世史研究会 編

「交流の社会史」「近世南関東地域史論」(岩田書院刊)に続き、人と人とのつながりに着目し、地域の新たな側面や特質を示す論文11編。978-4-86602-127-0

8,140 円  
A 5判・344 頁  
(12 月刊)



9784866021270

吉川弘文館

## 十九世紀日本の対外関係

開国という幻想の克服



上白石 実 著

ロシア船が現れ始めた18世紀後半から日清戦争が始まるまでの時期を対象に、約100年かけた「自己変革の時代」の実情を考察する。978-4-642-04345-8

10,450 円  
A 5判・292 頁  
(11 月刊)



9784642043458

文学通信

## 幕末大江戸のおまわりさん

史料が語る新徴組 (日本史史料研究会ブックス)



西脇 康 著

「おまわりさん」の名称の起源は、幕末に江戸市中を巡回警備した新徴組にあるといわれる。その「大江戸のおまわりさん」こと「新徴組」を真正面から対象にした解説書です。978-4-909658-65-4

1,650 円  
新書判・240 頁  
(11 月刊)



9784909658654

岩田書院

## 地方史文献年鑑 2020

郷土史研究雑誌目次総覧 24



飯澤文夫 編

2020年に刊行された地方史研究雑誌1608誌の目次を、県別・雑誌ごとに収録。付：雑誌索引。【前年版より白鳥舎発行】

978-4-86602-818-7

28,380 円  
A 5判・658 頁  
(11 月刊)



9784866028187

## 世界史

概論・通史

アジア

ヨーロッパ

アフリカ

アメリカ

オセアニア

埼書房

## 高句麗の史的展開過程と東アジア



井上直樹 著

高句麗を考察するに際して、新羅や百済に加えて中国や倭を視野に入れた巨視的観点から高句麗をめぐる諸情勢を討究する試み。978-4-8273-1326-0

978-4-8273-1326-0

14,300 円  
A 5判・512 頁  
(12 月刊)



9784827313260

慶應義塾大学出版会

## 韓国「建国」の起源を探る

三・一独立運動とナショナリズムの変遷



小野容照 著

日本・中国・米欧・ロシアを含めたグローバルな視点から独立運動の歴史的過程を丹念に描き、文在寅政権の掲げる「建国」神話を問い直す。978-4-7664-2785-1

978-4-7664-2785-1

2,970 円  
四六判・312 頁  
(12 月刊)

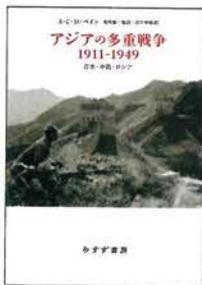


9784766427851

みすず書房

# アジアの多重戦争 1911-1949

日本・中国・ロシア



S・C・M・ペイン 著/荒川憲一 監訳/江戸伸慎 訳  
中国における第二次世界大戦、国共内戦、日中戦争の同時俯瞰的な通史。日中米ソの史料を駆使し、軍事研究から歴史をとらえた意欲作。

978-4-622-09035-9

5,940 円  
四六判・504 頁  
(11 月刊)



9784622090359

みすず書房

# ホロコーストとヒロシマ

ポーランドと日本における第二次世界大戦の記憶



加藤有子 編/J・レオチャク 他著

ナチ占領下のポーランド人のユダヤ人への対応の真相はじめ、アウシュヴィッツとヒロシマの関係、日本のホロコースト受容など10編。

978-4-622-09065-6

4,950 円  
四六判・352 頁  
(12 月刊)

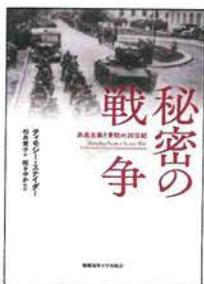


9784622090656

慶應義塾大学出版会

# 秘密の戦争

共産主義と東欧の 20 世紀



ティモシー・スナイダー 著/松井貴子 訳/梶さやか 解説  
ソ連なき東欧を夢見、ヘンリク・ユゼフスキの数奇な生涯を通して、20 世紀東欧史の最深部を描くティモシー・スナイダーの出世作。

978-4-7664-2770-7

4,950 円  
四六判・544 頁  
(11 月刊)



9784766427707

吉川弘文館

# 帝国主義国の軍隊と性

売春規制と軍用性的施設



林 博史 著

英国を中心にフランス・ドイツ・米国の売春管理政策を比較・分析。世界史的視座から日本軍「慰安婦」制度の位置づけと特徴に迫る。

978-4-642-03912-3

4,180 円  
四六判・486 頁  
(12 月刊)



9784642039123

# 文化史

文化史一般

政治・外交・経済

思想・宗教

教育・科学

文学・美術・芸術

社会生活

法蔵館

# 聖徳太子と四天王寺

聖徳太子千四百年御聖忌記念出版



和宗総本山四天王寺 編/石川知彦 監修

「信仰の百貨店」四天王寺創建 1400 年。創建した聖徳太子と四天王寺にまつわる信仰・美術・史料・遺跡について余すところなく紹介した 1 冊!

978-4-8318-6070-5

3,080 円  
B5 変判・304 頁  
(11 月刊)



9784831860705

明石書店

# 奪われたアルメニア

ジェノサイドを生き延びた少女の物語



オーロラ・マルディガニアン 著

アルメニア人虐殺……悲劇を生きた少女が世界に伝える“問題作”。百年ぶりの本邦刊行。

978-4-7503-5310-4

3,960 円  
四六判・296 頁  
(12 月刊)



9784750353104

法蔵館

# 東洋の合理思想

(法蔵館文庫)



末木剛博 著

東洋思想の根幹にある「楕円の思考」を見出す壮大な思考実験。昨年生誕百年を迎えた同時代の哲学者大森荘蔵の一連の思索とも併読されたい。

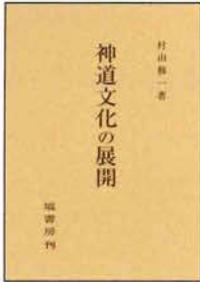
978-4-8318-2629-9

1,320 円  
文庫判・323 頁  
(11 月刊)



9784831826299

## 神道文化の展開



村山修一 著

①神道文化の誕生、②神道の変貌と展開、③遺宝と史料の三部にまとめ、神道に関する論文を中心に、著者の学問世界の基礎を提示する。

978-4-8273-1325-3

14,300円  
A5判・438頁  
(12月刊)



9784827313253

## 中世真宗の儀礼と空間



山田雅教 著

真宗の儀式法要とその空間の歴史の変遷、礼拝対象である掛け軸について、美術・建築・文献から多角的に考察。真宗研究史上初の本格的空間論。

978-4-8318-7924-0

6,820円  
A5判・380頁  
(11月刊)



9784831879240

## 談義所から檀林寺へ

関東天台宗教団の推移



Now Printing

内山純子 著

天台宗教団は東国に教線を展開して比叡山の学問を地方に広めていく。重要な役割を担った談義所から檀林への推移の実態を探る。

978-4-921145-72-9

4,730円  
四六判・380頁  
(12月刊)



9784921145729

## 学校史に見る日本

足利学校・寺子屋・私塾から現代まで



五味文彦 著

学校は時代の要請により生まれ、時代とともに変わる。古代から中世、近世、近代、戦後そして今日へ、学校から日本を見る、類のない通史。

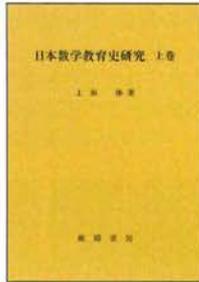
978-4-622-09064-9

3,520円  
四六判・216頁  
(12月刊)



9784622090649

## 日本数学教育史研究 上巻



上垣 渉 著

本書は、幕末・明治期から昭和30年代までの約90年間にわたる我が国の初中等数学教育の歴史を総合的に論述した学術書。

978-4-7599-2406-0

22,000円  
A5判・920頁  
(10月刊)



9784759924060

## 近現代日本教員史研究



船寄俊雄・近現代日本教員史研究会 編著

わが国の教員史を明治から現在まで通史的に叙述。「知の足腰の強い教職観」の形成に向けて、これからのあるべき教師像を探る。

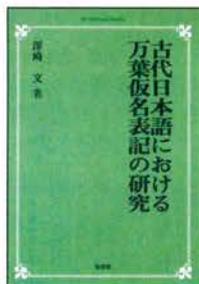
978-4-7599-2407-7

4,950円  
A5判・800頁  
(12月刊)



9784759924077

## 古代日本語における万葉仮名表記の研究 (OD版)



澤崎 文 著

「表記環境」という概念で、万葉仮名表記を体系的に捉え当時の表記意識を考察し、上代から中古に至る文字・表記分野の変革の検討も試みる。オンデマンド版復刊。978-4-8273-0608-8

9,900円  
A5判・314頁  
(11月刊)



9784827306088

## 改訂 歴史のなかに見る親鸞

(法蔵館文庫)



平 雅行 著

親鸞の生涯を講演調で分かりやすく語る。大幅に改訂増補し文庫化。親鸞の懐悩と著者の思索が交錯した、史学的親鸞論の白眉。

978-4-8318-2628-2

1,210円  
文庫判・295頁  
(11月刊)



9784831826282

## 石山合戦を読み直す

軍記で読み解く日本史



塩谷菊美 著

石山合戦の歴史的価値を、治者の目線で描かれた軍記物の文脈から読み直すとするか。作者の意図・読者の受容から立ち現れる合戦の実像。  
978-4-8318-6268-6

2,200 円  
四六判・272 頁  
(12 月刊)



9784831862686

## 仏師から見た日本仏像史

一刀三礼、仏のかたち



江里康慧 著

仏師の祖・定朝から最高峰を究めた運慶・快慶へ。現役仏師の著者が、制作過程、材料、製法、道具から紐解くこの列島の祈りのかたち。  
978-4-623-09333-5

3,080 円  
四六判・248 頁  
(12 月刊)



9784623093335

## たたかう神仏の図像学

勝軍地蔵と中世社会



黒田 智 著

軍神たる勝軍地蔵はいかにして誕生し、戦争と平和のあわいで変貌をとげながら今日まで生きつづけたか。800年の歴史的道程を辿る。  
978-4-642-01666-7

4,180 円  
A 5 判・332 頁  
(11 月刊)



9784642016667

## 裁かれた絵師たち

近世初期京都画壇の裏事情



五十嵐公一 著

絵師たちが巻き込まれた裁判を検証し、法理念や刑罰の実態に迫る。法が絵師の生涯と画業に与えた影響を発見し、作品理解にも役立つ。  
978-4-642-08404-8

2,640 円  
A 5 判・280 頁  
(11 月刊)



9784642084048

## 『奥の細道』の再構築



井口 洋 著

本書は、貼紙などによって添削される以前の中心本の本文の全体を、『奥の細道』の新出の一異本として読解し、芭蕉の『奥の細道』の復元を企図するものである。  
978-4-909658-62-3

12,100 円  
A 5 判・608 頁  
(12 月刊)



9784909658623

## 読まなければなにもはじまらない

いまから古典を〈読む〉ために



木越 治・丸井貴史 編

古典を「読む」にはどうしたらいいのか、古典を「読む」とはどのようなことか、ということ、様々な角度から示し、「読む」ための手がかりやヒントを提示することで、古典を「読む」楽しさの一端を伝えようとする本です。  
978-4-909658-67-8

2,090 円  
A 5 判・320 頁  
(11 月刊)



9784909658678

## Butoh 入門

肉体を翻訳する



大野ロベルト・相原朋枝 編

舞踏という迷宮を、旅するためのガイドブック。「舞踏って何なんだろう」と漠然と思っているひとにも、専門的に舞踏を研究しているひとにも最適な本。  
978-4-909658-68-5

2,420 円  
A 5 判・352 頁  
(12 月刊)



9784909658685

## 差別の構造と国民国家

(宗教と差別 第1巻)



磯前順一・吉村智博・浅居明彦 監修

「なぜみんな、差別をしてしまうのか」。この本質的な問題を、人文諸学より徹底分析。固定化された差別観を覆しその構造に迫るシリーズ第1弾！  
978-4-8318-5721-7

3,080 円  
A 5 判・324 頁  
(11 月刊)



9784831857217

吉川弘文館

## 近世・近代の森林と地域社会



萱場真仁 著

弘前藩を事例に、林政の展開、森林利用をめぐる藩と領民の関係等から林政史研究に一石を投じ、今後の森林管理や活用に示唆を与える。 978-4-642-04346-5

11,000円  
A5判・304頁  
(12月刊)



9784642043465

明石書店

## 疫病の世界史 (下)

消耗病・植民地・グローバル化



フランク・M・スノーデン 著

下巻では結核やエイズなど現代の疫病における文化・社会との接点を探り、コロナ禍のロンバルディアから未来に向けた英知をつかみ出す。 978-4-7503-5268-8

3,300円  
四六判・456頁  
(11月刊)



9784750352688

吉川弘文館

## 近代移行期の酒造業と地域社会

伊丹の酒造家小西家



飯塚一幸 編

近代化の荒波を乗り越えた経営を分析。金融・鉄道を通じた地域への関与や他の商家との関係など、大規模酒造家の実態に多角的に迫る。 978-4-642-03911-6

10,450円  
A5判・284頁  
(11月刊)



9784642039116

慶應義塾大学出版会

## 食卓の上の韓国史

おいしいメニューでたどる 20世紀食文化史



周永河 著 / 丁田隆 訳

クッパ、ビビンバ、ソルロンタン…うまくて、深い、韓国料理100年！「食べること」を通して韓国の歴史と社会を描く「食の人文学」。 978-4-7664-2784-4

3,740円  
A5判・464頁  
(12月刊)



9784766427844

山川出版社

## はじめての西洋ジェンダー史



弓削尚子 著

著者が早稲田大学の教養科目としておこなう授業をもとに、家族史からグローバルヒストリーまでをあつかう入門書。 978-4-634-64095-5

2,530円  
四六判・304頁  
(11月刊)



9784634640955

## 伝記

明石書店

## 疫病の世界史 (上)

黒死病・ナポレオン戦争・顕微鏡



フランク・M・スノーデン 著

ペスト、天然痘、コレラなどの流行の実態と、ある「英雄」の見込み違いが招いた惨事、そして細菌の発見がもたらした劇的な転機を描く。 978-4-7503-5267-1

3,300円  
四六判・384頁  
(11月刊)



9784750352671

ミネルヴァ書房

## 最上氏三代

民のくたびれに罷り成り候

(ミネルヴァ日本評選選)



松尾剛次 著

誉れ高くも、免れ得ぬ悲運。出羽の雄の栄光と蹉跌…実像を反映していない言説も多いなか、最上家の勃興と衰退を複眼的に捉え直す。 978-4-623-09274-1

3,850円  
四六判・320頁  
(12月刊)



9784623092741

# 山内一豊・忠義

播州以来、御騎馬は御身上に超過なり (ミネルヴァ日本評伝選)



長屋隆幸 著

織豊期から江戸期にかけて、戦国動乱と平静の世という対照的な時代を過ごしたふたりの武士の生涯を逸話も読み解きつつ追っていく。

978-4-623-09322-9

3,850 円  
四六判・312 頁  
(11 月刊)



9784623093229

# たたかう講談師

二代目松林伯円の幕末・明治



目時美穂 著

講談の全盛時代を築き、生涯に七十作以上の新作講談を創作、民衆の圧倒的な人気を席卷した二代目松林伯円とはどのような人物だったのだろうか。初の評伝、遂に登場!

978-4-909658-66-1

2,750 円  
四六判・402 頁  
(11 月刊)



9784909658661

# 評伝 成瀬仁蔵



片桐芳雄 著

理想的社会を造るべく「社会改良者」となり、新たな世界観を創造しようとした成瀬仁蔵の精神を紐解く。日本女子大学創立 120 周年記念出版

978-4-7599-2400-8

4,950 円  
A 5 判・788 頁  
(11 月刊)



9784759924008

# 地理

# 60 年前と現在の世界地図

くらべて楽しむ地図帳



関 眞興 編著

60 年前と現在の世界地図を見くらべよう! 国名・国境の変化をはじめ戦争や人権問題にもふれ、世界史への理解も深まります。

978-4-634-15207-6

1,980 円  
B 5 判・160 頁  
(11 月刊)



9784634152076

# 好評重版

# 石田三成伝

[3 刷]



中野 等著

豊臣政権を支えた五奉行の一人。「文治派」「智の参謀」「関ヶ原」イメージを超え、一次史料から明らかとなった人間三成の実像。

978-4-642-02934-6

4,180 円  
四六判・578 頁  
(初版 2016 年 12 月)



9784642029346

# 文禄・慶長の役

(戦争の日本史 16)

[5 刷]



中野 等著

なぜ秀吉は明帝国の打倒をめざし、大陸侵攻を行なったのか? 緊迫する 16 世紀の東アジア世界を描き、この戦争の本質に迫る。

978-4-642-06326-5

2,750 円  
四六判・340 頁  
(初版 2008 年 1 月)



9784642063265

好評重版

法藏館

# 近代の仏教思想と日本主義

【2刷】



石井公成 監修／近藤俊太郎・名和達宣 編  
近代の知識人たちは日本主義の席卷する状況にいかに対峙し、仏教を再編したのか。仏教思想と日本主義という古くて新しい問いを解析する。

7,150円  
A5判・574頁  
(初版2020年9月)



9784831855602

吉川弘文館

# 新しい江戸時代が見えてくる

【2刷】



大石 学 著  
戦国争乱を克服し、列島規模で平和を実現した江戸時代。「平和」と「文明化」をキーワードに265年の歴史を今日的視点から見直す。

1,980円  
A5判・200頁  
(初版2014年2月)



9784642081047

法藏館

# インド・中国・朝鮮・日本 浄土教思想史

【4刷】



梯 信暁 著  
アジア文化圏で多様に展開してきた阿弥陀信仰。その全体像を、インドから日本まで概観した恰好のテキスト。好評4刷。

3,080円  
A5判・174頁  
(初版2012年3月)



9784831860576

法藏館

# 真宗悪人伝

【2刷】



井上見淳 著  
真宗史上の重要人物を「悪人」というユニークな視点で列伝風に描く。善悪二元で割り切れない、「悪人」たちの思想的格闘を刮目せよ！

1,980円  
四六判・284頁  
(初版2021年10月)



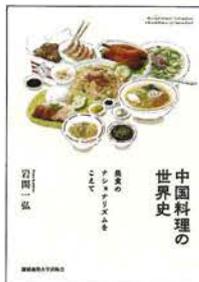
9784831887900

慶應義塾大学出版会

# 中国料理の世界史

美食のナショナリズムをこえて

【3刷】



岩間一弘 著  
国家建設とナショナリズムに注目しながら、世界を縦横無尽に旅して、中国料理と中国系料理の巨大で口福な歴史を味わいなおす。

2,750円  
四六判・656頁  
(初版2021年9月)



9784766427646

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

- 明石書店 <http://www.akashi.co.jp/>
- 同成社 <http://www.douseisha.co.jp/>
- 塙書房 <http://rr2.hanawashobo.co.jp/>
- 法藏館 <https://pub.hozokan.co.jp>
- ミネルヴァ書房 <http://www.minervashobo.co.jp/>
- 山川出版社 <https://www.yamakawa.co.jp/>
- 吉川弘文館 <http://www.yoshikawa-k.co.jp/>

2022年1月1日発行・第259号

# 発行 歴史書懇話会

113-0033 東京都文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内

◆歴史書懇話会会員社◆

- 明石書店 千代田区外神田6-9-5 03-5818-1171
- 同成社 千代田区飯田橋4-4-8 03-3239-1467
- 塙書房 文京区本郷6-26-12 03-3812-5821
- 法藏館 京都市下京区正面烏丸東入 075-343-5656
- ミネルヴァ書房 京都市山科区日ノ岡堤谷町1 075-581-0296
- 山川出版社 千代田区内神田1-13-13 03-3293-8132
- 吉川弘文館 文京区本郷7-2-8 03-3813-9151